

おかげさまで

2年目に

放課後等デイサービス

みかたっこ



発達障害の子供たちの

み らいの
か のうせいを
た かめる ために

ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字・英単語などの

読みが苦手な LD の子どもさんは、

左脳よりも右脳が強みという特徴があります。

みかたっこでは、右脳に働きかける学びや、

ICT 機器を使った学び方の個別療育を大切にしています。

新年度
お気軽に

相談・体験を!

オリジナルの「発音絵記号」を用いた教材でのデコーディング指導は、「みかたっこ」独自で得意な個別療育

個別療育 ・ LD の特性へのアプローチ

- ・ ICT 機器の活用の仕方
- ・ 集中カトレーニング
- ・ 体づくり etc.

集団療育 ・ ボード&カードゲーム

- ・ 外遊び etc.



利用案内

対象：小学1年生から高校3年生までの
発達障害のある就学児童・生徒さん
(行政から支給される受給者証が必要です。)

利用時間

学校通常時 平日……14:00~18:00

土日祝… 9:00~18:00

長期休業中 9:00~18:00

迎え 片道20分程度の距離を目安に(要相談)

休業日:金 曜 (定休)

お盆(8/12~15)

年末年始(12/29~1/3)

利用可能地域:雲南市、安来市、松江市、出雲市
奥出雲町、飯南町

ご利用にあたって

まずはご相談ください

1,5~2時間程度(土日、祝日可能です)

既に受けておられる WISC 等のアセスメント結果や学校の成績、学びの様子などが分かる資料をご持参いただくと助かります。

利用までに

相談支援事業所を通してご利用いただける場合とセルフプランでご利用いただける場合があります。(セルフプランは市町によって対応が異なります。)

アセスメント

子供さんのニーズを把握させていただくために、KABC-IIや WAVES 等、必要なアセスメントを実施させていただくことがあります。

大切にしていること!

LD や ASD の 中高生との つながり合える場に

学びづらさや人とかかわりの苦手さを持っている子どもたちが、周囲の子供たちと自分を比べて、自信を失いがちな思春期。同じつらさを抱えている同年代の子供どうして、学び方を教え合ったり、ボードゲームを楽しんだり。

多くの LD の 子供たちに 出会いたい

平日の午後利用が難しい遠方の子供さんたちにもご利用していただけるよう、保護者さんの送迎がしやすい**土日、祝日もご利用できます。**
ご都合のよい、利用時間帯をご相談ください。

日々感じていること

文字の読み書きが苦手で、すっかり学ぶことがイヤになってしまった小学3年生の A 君。書くことの苦手さをパソコンを使って補えるように、「発音絵記号」を用いて、「みかた式音素法」でローマ字を指導してみました。すると、楽にローマ字の音節を理解でき、ローマ字表記とパソコンのローマ字入力練習に取り組んでいます。(その様子は、令和5年4月21日、山陰放送テレレポート山陰でも取り上げられました。)

A 君はじめ、LD の子供さんに関わって、十数年、KABC-II などのアセスメントを通していつも感じているのは、**“覚えられない” “理解できない” のではなく、“学び方が合っていなかっただけ!”**

「みかたっこ」で自分に合う学び方に出会って、学びのリハビリ(トレーニング)をし、学びへの意欲と自信を取り戻し、未来の可能性を高める! そのお手伝いができますように!



管理者・自発管 佐佐木 瑠美子
(臨床発達心理士・特別支援教育士)
(KABC-II アセスメント検査者資格)



事業主体：非営利型一般社団法人 みかた麴社

住所：雲南市大東町飯田 112 番地 17

連絡先：090-9353-7226 (みかたっこ)

090-7504-5686 (代表 佐佐木)

info@mikata-net.site



@MIKATAK02023